

関係機関の長 殿

独立行政法人国立高等専門学校機構
奈良工業高等専門学校長

後 藤 景 子 (公 印 省 略)

教員の公募について (依頼)

貴機関におかれましては、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本校では下記の通り一般教科 (数学) の教員を公募することとなりました。

つきましては、貴機関関係者への周知方並びに適任者のご推薦について、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 職名・人員 教授, 又は准教授 1名
2. 所属学科 一般教科 (数学)
3. 担当教科 数学および数学関連科目
4. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有する方。(着任までに取得見込みの方を含む。)
 - (2) 本校の教育方針に賛同し, 本校在籍の教職員および非常勤講師と協力して教育・研究・学生指導 (学級担任, クラブ顧問, 寮生指導など)・校務・地域貢献を進められる方。
 - (3) 本校の数学教員の業務に積極的に取り組める方。
 - (4) 教授にあつては, 本校の管理・運営にあたる能力を有する方。
 - (5) 大学, 高専, 高等学校などでの教育経験を有する方, 高等学校教諭免許状 (数学) を有する方が望ましい。
 - (6) 過去5年以内に3編以上の著書・査読付き論文等を有する方が望ましい。
 - (7) 心身ともに健康である方。
5. 採用予定日 令和3年4月1日以降のできるだけ早い時期
6. 雇用形態 任期の定めなし (定年は63歳)。1日7時間45分, 週5日勤務。
7. 提出書類
 - (1) 履歴書: 氏名, 現住所 (連絡先) は, 自筆で記入。
・数か月以上の海外滞在経験がある場合はその内容を簡単に記載。
 - (2) 研究業績一覧
 - (3) 主要著書・論文等の別刷 (3編以内, コピー可) および各々の概要 (DOI (Digital Object Identifier) を取得している場合は付記)
 - (4) 教育歴一覧: 機関名・授業科目・週当たりの時間数・期間を記入しシラバスや授業アンケート結果があれば添付して下さい。
 - (5) 高等専門学校における数学教育に対する抱負。

(A4用紙1枚, 書式自由)

(6) 高等専門学校における教科教育指導以外の学生指導に対する抱負。

(A4用紙1枚, 書式自由)

(7) 着任後の研究計画: 数学を専門としない教員も選考に加わります。

他分野の者にもできるだけわかるように書いて下さい。

(A4用紙1枚, 書式自由。図版, 写真の挿入も可。)

(8) 照会可能な方2名の氏名・所属機関・連絡先(電子メールアドレスを含む)

(A4用紙1枚, 書式自由)

※(1), (2), (3)の「概要」については, 本校ホームページ>「採用情報」

<https://www.nara-k.ac.jp/employ/saiyo/advertise/>

からダウンロードできる様式を使用して下さい。

※(3)主要著書・論文等の別刷以外は全てA4片面印刷で提出して下さい。

※提出頂いた書類は原則お返しできませんが, 返却を希望される場合は, 宛名, 送付先を明記した宅配便の着払い用伝票を同封して下さい。

※採用が決定した場合は, 着任手続きのために, 電子ファイル形式で書類提出のお願いをすることがあります。

8. 応募期限

令和3年2月26日(金) 消印有効

9. 選考方法

第1次選考 書類審査

第2次選考 第1次選考合格者を対象に面接審査および模擬授業

(令和3年3月中旬を予定)

※第2次選考に伴う旅費・宿泊費等は応募者の負担とします。

※本校では採用に際して「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り, 業績(教育業績, 研究業績, 社会的貢献, 人物を含む)の評価において同等と認められる場合には, 女性応募者を優先的に採用させていただきます。

10. 問合せ先

奈良工業高等専門学校 一般教科主任 松井 良明

電話番号: 0743-55-6067

電子メール: kouboR3m@libe.nara-k.ac.jp

11. 書類提出先

〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町2番地

奈良工業高等専門学校 総務課人事係 電話番号: 0743-55-6014

封筒に「数学科教員応募書類在中」と朱書きし「特定記録」で郵送下さい。

12. その他

応募者の個人情報, 奈良工業高等専門学校の教員選考および採用資料としてのみ利用し, 個人情報保護法に基づき適正に扱います。

以上

《奈良工業高等専門学校一般教科公募補足資料》

◆ 奈良高専の教員が携わる授業以外の職務概要

本校には本科（5年）と専攻科（2年）があります。高専はその教育目標や年齢層（本科：15～20歳，専攻科 20～22歳）の幅広さなどから，大学や高等学校とは本質的に異なる点があり，教員は教育，研究，学校運営，学生の生活指導など多様な業務を要求されます。以下では，奈良高専の教員（一般教科）の教科指導以外の職務についての認識を深めていただくために，主な職務の概要を記します。

① 学級担任

学級担任は，1学級40人程度の学生への勉学や生活指導など，学区生活全般にわたるきめ細かな指導を行います。例えば，ホームルームや教室清掃をはじめスポーツ大会や高専祭など各種行事での指導，学生の個人面談や保護者との懇談なども行います。

② 学校運営のための各種委員会

教務委員会，学生委員会，寮務委員会をはじめ各種の委員会等があり，基本的に教員は委員として学校運営に参加します。場合によっては複数の委員会に所属することもあります。

③ 研究

高専の教員には，最先端の教育を行うために研究に対する意欲的な姿勢と研究成果を教育や地域社会への貢献につなげることが期待されています。

④ クラブ顧問

ほぼすべての教員がクラブ顧問として日常的な課外活動指導をはじめ，各種コンテストまたは高専体育大会（地区大会・全国大会）の運営や各種大会および練習試合の引率，合宿時の指導などを行っています。

⑤ 学生寮の宿直

原則として全教員が交代で学生寮の宿直を行い，巡回・点呼，緊急時の対応などにあたっています。

⑥ その他（数学教員の場合）

本科入学試験，専攻科入学試験，4年次編入学試験等，年間に複数回の入学試験作成と採点など入試関連業務，本校学生の大学編入学受験，高専専攻科受験への対応も行います。

◆ 奈良高専における数学教育について

本校では入学当初から、幅広い工学的知識を身につけ実践力を備えた技術者を養成するための教育を始めます。そのためできるだけ早く数学の基礎知識を身につけ、数学的思考に慣れ、自主的、継続的に学習していく力を身につけられるよう教育を行っています。

本校の1年次では数学の基礎として初等関数（ベキ関数，有理関数，無理関数，指数関数，対数関数，三角関数），図形と方程式・不等式，集合と論理，場合の数・順列・組合せなどを学びます。2年次には微分積分の基礎として数列と級数，関数の極限，導関数とその応用，不定積分，定積分を，線形代数の基礎としてベクトル，行列と行列式を学びます。ここまででおよそ高等学校の履修内容を終えます。3年次になると授業時間の半分が工学の専門科目になりますので，それに対応できる数学力をつけていることが必要です。3年次には大学工学部初年程度の微分積分（テイラー展開，リーマン積分，偏微分，重積分，微分方程式）と線形代数（行列式の応用，1次変換，固有値固有ベクトル）を学び，4年次は応用数学として，複素関数，フーリエ解析，ラプラス変換，確率・統計を学びます。

このようなカリキュラムのもと，5年間にわたって学生たちの学力を継続して高めていくには，どの学年に対しても授業中の説明を懇切丁寧に行うことはもとより，こまめに課題や小テストを実施したうえで，オフィスアワーや補習授業などにおいて，放課後に指導することも必要です。学生の学習意欲を引き出すため，数学と専門科目とのつながりを意識した授業展開や，アクティブラーニング（反転学習的授業構成）の実践も必要です。将来的には科学系・工学系との融合科目を開設し，担当する可能性もあります。一方で，学生からの工学専門科目や卒業研究，専攻科の特別研究に関わる数学的な質問への対応，大学編入学試験や高専専攻科入学試験に関する対応もしています。したがって本校の数学教員には，自らの専門に閉じこもることなく，自然科学や社会科学に対する幅広い興味を持っていることが強く期待されます。

なお，社会貢献として学内外の科学イベント（青少年のための科学の祭典奈良大会など）や出前授業の実施，公開講座の企画運営を担当することもあります。

これからの本校内外における数学教育に，他の教職員と協力しつつ積極的に取り組んでいただける方の応募を心から望んでいます。